

保護者の皆様へ

愛知県立豊川工業高等学校長 川村 昌宏

平成26年度「体罰・いじめ・不登校防止対策委員会」について

新緑の候、保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動へご理解とご協力をたまわり、厚く感謝申し上げます。

さて、本年度につきましても保護者、地域住民の皆様のご協力をいただき、下記のとおり「体罰・いじめ・不登校防止対策委員会」を設置して、より安全・安心な学校づくりを推進してまいります。

つきましては、5月2日（金）に第1回目の委員会を開催しましたので、お知らせします。保護者の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本校のホームページに「体罰・いじめ・不登校防止」の取組について掲載してありますので、ご覧いただくとともに、忌憚のないご意見を学校へお寄せいただければ幸いです。

記

1 設置目的

体罰・いじめ・不登校防止等について、保護者や地域の方から幅広く意見を聞き、その支援や協力を得て、安全・安心な学校づくりを推進する事を目的としています。

※本年度は新たに「不登校防止」も含んで一層広い視野からご意見をいただきます。

2 構成員

学校評議員5名、PTA代表3名、地元有識者3名、学校関係者6名の計17名

3 開催日

(1) 第1回 平成26年 5月 2日（金）

(2) 第2回 平成26年11月15日（土）

(3) 第3回 平成27年 2月 9日（月）

4 第1回「体罰・いじめ・不登校防止対策委員会」の報告

【委員の皆様からいただいた主なご意見】（抜粋）

- 豊川少年少女発明クラブで小学生を指導する様子を見てみると、豊川工業高校の生徒は元気があり何事にもモチベーションが高く熱心に対応してくれている。また、現代の若者に欠けているコミュニケーション能力についても高く、子どもたちの指導を安心して任せられることができる。
- 今春の高校入試では定員割れを起こしたが、その原因や改善策を探って欲しい。改善策の一つとしては、今まで以上に学校の良い面や取組を中学校や地域に情報発信をするなどの方法があると思う。全教職員が「攻め」の姿勢で対応して欲しい。
- 教職員、生徒ともども「ブランド豊川工業高校」の意識をより強く持って、日々の学校生活を送って欲しい。
- 先生方には、昨年度の過剰なマスコミ報道に反応しすぎることなく、また、萎縮することなく、自信を持って生徒の健全育成に向けて取り組んで欲しい。地域からの豊川工業高校への信頼はゆるぐことはない。
- 各学期に実施している生徒を対象とした「心のアンケート」は重要である。昨年度同様に、結果をうまく活用した指導をお願いしたい。

【連絡先】愛知県立豊川工業高等学校（教頭：古井、稲垣）

《電話》0533-85-4425

《FAX》0533-85-4868

《メール》webmaster@toyokawa-th.aichi-c.ed.jp